

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoom によるオンライン講義

受講希望者は 2月8日(火)18時までに、下記の連絡先へお問い合わせください。

記

1. 講師 岡田 随象 先生
大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学 教授
2. 演題 遺伝統計学の世界へようこそ
3. 日時 2022年2月9日(水)18:00~20:00
4. 場所 Zoom によるオンライン講義
5. 要旨 次世代シーケンサーに代表されるゲノム配列解読機器の著しい発展とコストの低下により、大容量のゲノム・オミクス情報が出力される時代が到来しました。遺伝統計学は、遺伝情報と形質情報の因果関係を統計学の観点から検討する学問分野です。メンデルによる遺伝法則の発見、家系例に対する連鎖解析、ヒト集団に対するゲノムワイド関連解析と、疾患感受性遺伝子の同定を軸に発展を遂げてきた遺伝統計学も、時代の潮流にあわせて更なる変革を要求されています。数百万人規模の大規模ヒト疾患ゲノム情報を大容量のオミクスデータと分野横断的に解釈し、社会還元するための学問へのニーズが高まっています。細胞組織特異性に着目した疾患病態の解明、機械学習・深層学習など革新的情報処理技術の適用、ヒト集団の適応進化の解明、ゲノム創薬・ゲノム個別化医療の社会実装など、遺伝統計学が今後取り組むべき課題を本講演ではご紹介したいと思います。本邦の基礎医学研究の更なる発展に必要なのは、若手人材の育成です。特に本邦では遺伝統計学分野の人材不足が指摘されています。「遺伝統計学・夏の学校@大阪大学」の開催など、私達の取り組みも紹介させて頂ければと思います。

分子細胞遺伝分野 : 村松智輝
(連絡先: muracgen@tmd.ac.jp)